

# 教育子午線

Kyoiku-Shigosen



国立大学法人  
兵庫教育大学

June, 2016

vol.41



◎教育最前線

教職大学院の新たな取り組み  
—新設2コースがスタート—

# 兵庫教育大学がリードする 教職大学院の新たなかたち

教職大学院の新しい取り組みとして、教育政策リーダーコースとグローバル化推進教育リーダーコースを平成28(2016)年4月に開設しました。両コースはこれまでにない画期的なカリキュラム構成と授業形態を採用しており、教職大学院では全国初めての試みです。新聞・ニュース報道でもしばしば取り上げられているとおり、社会の動向と子どもたちの教育環境を取り巻く状況は、少子高齢化、グローバル化等の進行、地域社会の教育力の低下、等々変化の激しい時代を迎えています。加えて新しい時代の教育や地方創生の実現に向けて学校と地域の連携・協働の在り方等、教育行政とりわけトップである教育長に求められる資質能力は重要なものとなっています。本学では数年前から市町村の教育長を対象としたセミナーを全国展開して継続していますが、その間、新教育長の養成と現職教育長の学び直しのための本格的な大学院プログラムの創設を計画してきました。それが教育政策リーダーコースです。それぞれの市町村、地域で独自の課題はあるでしょうが、教育長に求められる本質的な資質を探求していただきたいと思います。

一方、グローバル化対応として本学には平成20(2008)年に大学院修士課程で開始した「海外協力教育プログラム」(27年度末で廃止)がありました。そこでわかったことは、意欲ある現職教員は国境を越えた学校現場の交流を望んでいることでした。世界の学校現場を知ることは、日本の今の学校現場を客観的に観察することができます。そこでグローバル化推進教育リーダーコースでは、昼間勤務する現職教員等を対象とし、英語力強化はもちろん、自らが十分な国際交流のマネジメント能力を身に付けることを目的としています。

教育政策リーダーコースの基本的な授業形態は、土・日を中心に教員が出向いての講義とVOD(ビデオ・オン・デマンド)の視聴による授業と休業中の短期間の集中授業です。グローバル化推進教育リーダーコースは、VODの視聴による授業と、土・日・夜間・長期休業期間を利用して神戸ハーバーランドキャンパスにて行われる集中講義を組み合わせた形で行われます。また海外も含めたフィールドワークや実習を多く取り入れたカリキュラムになっています。今後の発展を多くの教育関係者に期待していただきたいと思います。

学長 ふくだ みつ ひろ  
福田光完

学長室から  
MESSAGE







スカイプ授業



ICTを使った授業

# 教職大学院の 新たな取り組み

## —新設2コースがスタート—

平成28(2016)年4月、教職大学院における全国初の試みとして、兵庫教育大学では新たに「教育政策リーダーコース」および「グローバル化推進教育リーダーコース」を開設しました。両コースの学生はいずれも現職教員または教育長等の多様な背景を持っていることから、その教育内容はそれぞれのニーズに応じた多様な学びを提供するという実にユニークなものとなっています。



海外研修での個人指導



神戸での集中講義

### 両コース共通基礎科目

共通基礎科目	教育課程の編成・実施に関する領域	カリキュラム・マネジメント
	教科等の実践的な指導方法に関する領域	多様な授業方式・形態とその支援体制
	生徒指導、教育相談に関する領域	生徒指導の学校体制と教育委員会の危機管理、特別支援教育の実際と課題
	学級経営、学校経営に関する領域	地域教育経営と教育委員会の学校経営改善施策、教育の国際化戦略と学校経営
	学校教育と教員の在り方に関する領域	現代教育の理念と背景、地域と学校、グローバルイシュー論

### 教育政策リーダーコース

専門科目	教育政策導入領域	教育行政マネジメント特論演習Ⅰ(情報収集・分析・構想)、Ⅱ(企画・実行・判断)、教育行政リーダーシップ特論演習Ⅰ(組織人事)、Ⅱ(理念浸透)
	教育政策基礎領域	教育政策実践論、教育行財政の立案と分析、地方自治体行政論、教育法規の理論と実践、生涯学習特論、学校論
	教育政策研究領域	教育政策課題研究
実習科目	教育行政実践領域	教育政策トップリーダーインターンシップⅠ(海外教育行政機関)、Ⅱ(自治体行政機関)、Ⅲ(自治体教育機関)、Ⅳ(他自治体)

### グローバル化推進教育リーダーコース

専門科目	グローバル基礎領域	国際理解教育、世界の教育、国際教育協力、フィールドワーク・プレ演習
	グローバル授業実践領域	実用外国語演習、英語を活用した授業研究、英語を活用した論理的思考、外国語による表現法
	グローバル・フィールドワーク領域	グローバル・フィールドワークⅠ(海外)、Ⅱ(国内)
	グローバル教育実践課題領域	グローバル教育実践課題研究
実習科目	グローバル教育実践領域	グローバル教育実践実習Ⅰ(現任校)、Ⅱ(現任校以外)

※授業科目は予定であり、変更となる場合があります



先導研究推進機構  
教育政策トップリーダー養成カリキュラム研究開発室教授  
教育政策リーダーコース長  
日渡 円  
ひわたし まどか

## 教育行政にイノベーションを起こす人材を

学校教育は身近に感じますが、教育行政は一般市民には疎遠というイメージがあります。最近、特に教育行政の責任の不明確さが国民的話題となっており、加えて社会状況と学校を取り巻く環境の急激な変化を受けて、教育行政に係る法律が60年ぶりに改正されました。教育行政をより住民に近づける工夫や、市町村長の教育への関与の増大などが大きなポイントです。

15人が入学しました。その内訳は、現職教員5人、校長等の学校管理職6人、現職教育委員会幹部3人、退職教育関係者1人となっています。

また、平成27(2015)年12月21日の中央教育審議会答申でも、学校と地域の連携・協働の重要性を前面に出すなど、教育行政への期待感は急激に強まっています。これら社会の要請を背景に、「教育政策リーダーコース」は日本の教育行政にイノベーションを起こす人材の育成を目指して設置されました。本コースのプログラムの基本構造は、「能力プログラム」「知識プログラム」「実践プログラム」から構成されており、教育行政のリーダーに必要な理論や知識の学修および教育行政を通じた課題解決方策の検討、自治体や海外でのインターシンプなどが主な教育内容です。

多忙を極める本コースの学生は仕事を休んで大学院で学ぶことはできません。そこで、教職大学院では全国初の授業形態として、教員が出張しての授業、VOD視聴による授業、大学での集中講義およびフィールドワークを基本としています。地元で通常の業務に携わりながら学ぶことができ、仕事へのダメージが少ない修学形態です。教員は本学の専任教員6人に加えて、この分野では日本を代表する研究者7人を非常勤講師としてそろえました。全国では毎年3500人の新しい教育長が誕生します。新しく誕生する教育長全員に本コースの学びの全てを提供することは不可能です。そこで、本コースの特徴である「能力プログラム」の主要な部分を「教育行政トップリーダーセミナー」とし

さて、気になる修学形態と指導体制について。今年度は、下図の通り、北海道から沖縄まで全国から学びへの熱い意欲とともに、



先導研究推進機構  
グローバル化推進教育リーダー養成カリキュラム研究開発室准教授  
グローバル化推進教育リーダーコース長  
川崎 由花  
かわさき ゆか

## 人間力を備えたグローバル化のスクールリーダー育成

今年5月、「G7倉敷教育大臣会合」の「倉敷宣言」における「Diversity Education」教育における多様性の尊重)では、「異なる文化の人々と協働することができる力やグローバル化に対応した能力を身につけることが極めて重要である」と謳われました。

我が国では、平成8(1996)年7月19日中央教育審議会答申「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について(第一次答申)」において「広い視野を持ち、異文化を理解するとともに、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の育成を図ること」との提言が

出されており、以降、小学校5、6学年における「外国語活動」の必修化、「スーパーグローバルハイスクール」に関する研究開発、国際バカロレアの導入など、さまざまなグローバル化への取り組みが行われています。これらの背景を踏まえ、学校現場のグローバル化を牽引する実践力を備えたスクールリーダーの育成を目的として、3年以上の教職員経験者を対象に、「グローバル化推進教育リーダーコース」は設置されました。

今年5月、「G7倉敷教育大臣会合」の「倉敷宣言」における「Diversity Education」教育における多様性の尊重)では、「異なる文化の人々と協働することができる力やグローバル化に対応した能力を身につけることが極めて重要である」と謳われました。

我が国では、平成8(1996)年7月19日中央教育審議会答申「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について(第一次答申)」において「広い視野を持ち、異文化を理解するとともに、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の育成を図ること」との提言が出されており、以降、小学校5、6学年における「外国語活動」の必修化、「スーパーグローバルハイスクール」に関する研究開発、国際バカロレアの導入など、さまざまなグローバル化への取り組みが行われています。これらの背景を踏まえ、学校現場のグローバル化を牽引する実践力を備えたスクールリーダーの育成を目的として、3年以上の教職員経験者を対象に、「グローバル化推進教育リーダーコース」は設置されました。

本コースでは、世界の教育等の知見を深め、それらを学校現場での教育に結び付ける実践方法を探ること、論理的思考を踏まえた英語力を高めることに主眼を置いており、「専門科目」の「グローバル基礎領域」





## 地域の教育行政リーダーに求められる「品性」の涵養を

共通基礎科目「現代教育の理念と背景」担当



先導研究推進機構  
教育政策トップリーダー  
養成カリキュラム研究開発室特任教授  
ほりうち つとむ  
**堀内 孜**

「教育政策リーダーコース」は、新教育長の知識、専門性や意思決定能力を育成する課題に応えるものとしてスタートしました。これまでも増して新教育長には教育や教育行政の知識や識見、教育行政実務の経験や執行能力が求められます。でも、それらはどのようにして育成できるのでしょうか。本コースでは、斬新な科目群を用意し、また新規に開発した方法をもって授業展開を想定しています。

こうした修得内容、履修方法を前提としつつ、私が提案し、提供するのには、地域の教育行政リーダー、教育リーダーたる教育長が、首長や職員、校長や教職員だけでなく、保護者や地域住民、児童生徒にも信頼され尊敬される「我が町の教育の責任者」と目されるべき「品性」を磨き、身に付けることをねらいとする科目（「現代教育の理念と背景」）です。教育長は単に教育のリーダー、行政のリーダー



であってはいけません。安心して地域の教育、子どもたちの教育を任せられる「品性」「品格」が求められます。

この科目は、全国に出向いて講義し、またVOD教材視聴で自主的、主体的に学習することによって、現職の教育長を中心とする受講者が、教育とは何か、直面する教育課題がどのような構造と背景を持っているかが理解できることを企図しています。

この科目も含めた多様で多面的、多次元的な履修を通じて、また全てにおいて自主的、主体的、能動的に学修することによって、地域の教育行政リーダーとして求められる確たる教育の理念、識見を持った「品性」を涵養することが本コースのねらいとするところです。

↓として、全国7カ所で開催し、昨年度は150人を超える教育長をはじめとする教育行政のリーダーが参加しました。学生はこのセミナーに参加することで、関係科目の単位の一部となります。

教育行政  
トップリーダーセミナー  
第1回は7月～8月に、第2回は10月～12月に全国7会場  
で2日間ずつ実施。詳細は兵  
教大ホームページ(<http://www.hyogo-u.ac.jp/event/012182.php>)を参照



## グローバル社会で必要なのは積極性と好奇心、そして英語

専門科目「実用外国語演習」担当



先導研究推進機構  
グローバル化推進教育リーダー  
養成カリキュラム研究開発室助教  
クレア グレイディ  
**Clare GRADY**

### 授業の概要

私が担当する「実用外国語演習」はコミュニケーション能力の向上を目的とした授業です。異文化を持つ人々と交流し、自分の世界を広げる上で英語は大事なツールです。学生の皆さんには、多少の間違ひは気にせずに、積極的に外国人と会話を楽しみ、自分の意見が伝えられるようになってほしいと思っています。

この授業では、最新のトピックや学生の興味のあるテーマを取り上げて、英語で内容を理解し、自分の意見を述べるトレーニングを行います。基本は個人レッスンおよび少人数クラスの授業形態をとり、授業日時は学生と調整しながら実施しますが、遠隔地でもスカイプを利用してレッスンが受けられる体制も整えています。

### 学びのポイント

私は16年間米国の学校で学び、兵教大着任前の3年間は日本の小・中学校でALTとして子どもたちに英語を教えていました。そこで感じた「日本の学校が米国の学校と大きく異なる点」は、児童生徒の授業中の発言がとても少ないことでした。授業など学校でのさまざまな場面で活発に発言できる積極性と好奇心が身に付いていれば、グローバル社会で外国の子どもたちと対等に交流することができるでしょう。私は国際バカロレア認定校の高校を卒業しましたが、そこで学んだことは「疑問を持ちながら自分で考える」ということです。国際バカロレアで身に付けた「考える力」は、今現在、日本という異文化の中で暮らす私にとって必要不可欠のツールなのです。

このコースでは、そういった「考える力（論理的思考）」や異文化理解、グローバルな視点を身に付けることに重点を置き、子どもたちを世界というフィールドに導く教員を養成します。



↓れるよう配慮しています。

グローバル化推進教育リーダーコースでは、英語力や実践力はもとより、もの考え方や異なった基準への対応などを包括的に捉え、力強い人間力を備えたスクーラー

リーダーを育成します。本コースの修了生たちがリーダーとして学校現場のグローバル化を推進し、その先には、グローバル化が加速する社会をしなやかに生きる児童生徒が育つことを期待しています。

## 学び続けること

私自身、校長3校、7年目。学校におけるさまざまな問題に<sup>たいじ</sup>対峙し、加速度的に変わる教育を含めた社会情勢にどう対応していくべきか。教職員や生徒も含めて、時に答えのない問題に向き合うことも多くなる中で、トップリーダーとしてどう在るべきかを考え悩むことが多いにもかかわらず、なかなか学ぶ機会が少ないと感じていました。そんな時にこのコースの新設を知り、思い切って挑戦してみることにしました。

現職のままで学ぶことのできるこのコースならではの長を生かし、教育界のトップリーダーである講師陣の指導を受けながら兵教大で学ぶことで、勤務する学校だけでなく地域の活性化にもつながる変革型の思考力や行動力を身に付けられると考えています。

学び続けることの大切さを身をもって示していけるといいなとも思っています！



たに ぐち ふみ こ  
**谷口史子**さん  
専門職学位課程  
教育政策リーダーコース1年  
宮崎県延岡市立旭中学校校長

## 私の夢(目標)を実現できる 学びのシステム

教育政策リーダーコースの開設は、私が大学卒業後40年間、思い続けていた夢を実現してくれました。大学院で学びたい、生涯にわたって学びたい、今の私に必要な学びをしたいという夢(目標)を。

教育委員会制度で、教育長が果たすべき役割と責任はますます重くなりました。教育政策を形成し実行する最高責任者として、理論と実践を融合させながら自分の能力や知見をより高めることが必要となりました。教育政策リーダーコースでの学びや経験は、それを可能にしてくれると思います。そのため、しっかり学んでいく決意です。

教育長の業務は多忙です。学生と教育長をどう両立させていくか、北海道に住む私がどうやって兵教大で学ぶのか。この点でも、教育政策リーダーコースでは、私の夢(目標)を実現できる学びのシステムを用意してくれています。

学割とシルバー割を併用しての(笑)学生生活や、大学教職員の方々や同じ院生との交流も楽しみながら、オッサン学生は2年間頑張ります。皆さまよろしく願っています。



みず の かず お  
**水野和男**さん  
専門職学位課程  
教育政策リーダーコース1年  
北海道東神楽町教育委員会教育長

## 学生の声

学び続ける  
ことへの  
挑戦

## 一念発起！ 20年越しの憧れへの挑戦

大学で国際関係論を学び、大学院での学びに強い憧れの気持ちを抱いていましたが、いざとなると仕事を離れる決心がつかず、さまざまな迷いから取り組むべきテーマが決まらないまま20年以上の歳月が過ぎてしまいました。

複数の職場を経験後、通信制の学部で英語英米文学を学び、私学で教壇に立つようになってから数年が経ちました。以来、国際教育に携わってきましたが、急速な情報化の進展に伴い、あらゆる環境が大きく変化していく中で、私自身がグローバル化に対応できる視座を模索する必要性を痛感するようになりました。そして、一念発起しグローバル化推進教育リーダーコースで挑戦しようと決心するに至りました。

講義では毎回、先生方の高い専門性や学識の深さに感銘を受け、わくわく興奮しながら学んでいます。そして、何よりも熱心なご指導に心から感謝しています。教育政策リーダーコースの方々から刺激を受けることができるのも大きな魅力です。



まる やま ゆき ひろ  
**丸山幸宏**さん  
専門職学位課程  
グローバル化推進教育リーダーコース1年  
夙川学院中学高等学校教諭

## 学び(研究)と仕事が 最短距離で直結

現任校では、平成26(2014)年度から国立高等専門学校(高専)を所管する国立高等専門学校機構から「グローバル高専モデル校」に指定され、学校を挙げてハード・ソフト両面での国際化の基盤づくりを進めており、私は主として学生のモビリティ・プログラムの開発・整備に取り組んでいます。

グローバル化推進教育リーダーコースでは、同プログラムの発展的継続に向け、①正課カリキュラムや事前・事後研修と連携し体系的に学ぶ環境、②適切な評価方法などの検証を進めたいと考えています。本コースを志望した背景には経験豊かな教員やフレキシブルな履修形態、アクセス至便のキャンパスももちろんありますが、同じ共通基礎科目を履修する教育政策リーダーコースが並行に走り、全国の教育長など教育政策の中心にいる方々と定期的に意見交換ができるのも大きな魅力の一つだと考えています。



みず の ゆう き  
**水野裕貴**さん  
専門職学位課程  
グローバル化推進教育リーダーコース1年  
国立明石工業高等専門学校特命助教  
(国際化推進担当)





せき ひろ かず  
**関 浩和**

小学校教員養成特別コース  
教授

このページでは日本学術振興会の科学研究費助成事業による助成を受けた研究を紹介いたします。同助成事業は、全ての分野の「学術研究」を格段に発展させることを目的に、独創的・先駆的な研究に対して助成を行うものです。基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究などに分かれており、基盤研究は、一人または複数の研究者が共同で行う研究が対象。研究期間は3～5年です。

# 研究レポート

## 危機対応マネジメント育成に関わる 社会科カリキュラムと授業評価スタンダード開発研究

(平成25～27年度科学研究費助成事業・基盤研究Cに採択)

**日** 本における危機対応への意識は年々高まっています。これまで、石油危機や湾岸戦争などの国際的相互依存の深化の中で起こる危機をはじめとして、震災や風水害などの大規模自然災害、船舶・飛行機事故や原子力発電所などの重大事故、暴動やハイジャック、大量殺傷型テロなどの重大事件、日本への武力攻撃など、緊急事態に対してその対応力が求められています。しかし、阪神・淡路大震災と東日本大震災以降、日本の危機対応には数々の課題が浮き彫りになっているのも事実です。この危機対応のために必要なのが危機対応マネジメントの視点であると考えています。マネジメントとは、目標や目的を明確にして、必要な要素を分析し、対応していくことです。本研究では社会科授業において、危機対応マネジメントを「図」のフローで捉えて、子どもの危機対応マネジメント育成に関わる社会科授業の原理と構造を解明し、社会科カリキュラムの基盤となる授業モデル

### 【図】危機対応マネジメントのフロー

**リスク・マネジメント**  
risk management  
危機事態の**発生予防**するための  
リスク分析方法



**クライス・マネジメント**  
crisis management  
危機事態の**発生後の対処**方法

**ナレッジ・マネジメント**  
knowledge management  
個々の持つ知識や情報を組織全体で**共有**、体系的に有効活用する方法

ルを提案しています。また、教職大学院教育実践高度化専攻・小学校教員養成特別コースの教育実践研究（アクション・リサーチ）において、研究室に所属しているゼミ生の教育実践活動に着目して実践者の行動を観察して、その結果に基づいて内省し、社会科授業評価スタンダード開発につなげました。

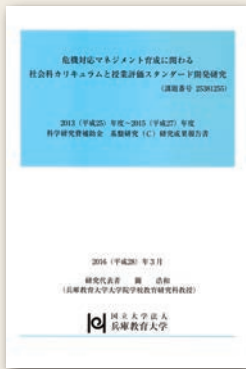
【写真】は、ゼミ生である



【写真】研究授業：第5学年社会科単元「自然災害をふせぐ」  
授業者：広原康平（現川西市立多田小学校教諭）

広原康平氏（現川西市立多田小学校教諭）が実地研究において加西市立下里小学校で研究授業を実施している場面です。教師側からのトップダウンの授業構成ではなく、子どもの興味・関心を基にしてボトムアップ的にトピックを次々と展開させていくことで学習問題に迫っていく仮説推論的な学習方法論

の有効性と、教員の専門職のスキルとして①授業計画力②授業展開力③子ども理解力④授業省察力を位置付け、社会科授業評価スタンダードを開発しました。



研究報告書

## この先生にズームイン

### 家でのBGMに

2、3年前からジャズピアニストのビル・エヴァンスがお気に入り、家では彼のCDをずっとかけている。「ジャズに興味があったわけではないのですが、ある日聴いてみたら「あ、見つけた」という感じで好きになりました」。知人から彼に関する本を譲ってもらい、理解を深めているところだという。



### 研究室に常備

セブンプレミアムのチョコチップクッキーを研究室に常備し、いつも食べている。「私の中ではロングセラー。すごくおいしくて、手が汚れないところもいいですね」



### こだわりのカップたち

「白色で、見た目がいい上に重ねて収納でき、受け皿は普通にお皿としても使えて…」とほれ込んで購入した白いカップは自宅でコーヒーを飲むときに愛用中。ドイツのメーカーのもので、国内での取り扱いが終了したことを残念がっている。一方、備前焼のカップは「岡山出身なので」。



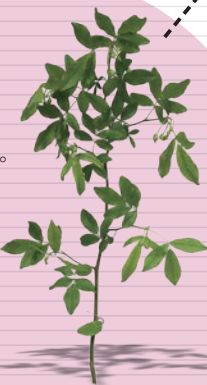
### お酒はワイン派

写真は、送別の際のいただきもの。お酒を飲むことが「今日の活動はおしまい」の合図。「味は分からないので、いつも甘くて安いものをスーパーで購入しています」。最近は飲む量を少々控えめにしていくとのこと。



### 庭いじりが好き

「気持ちのいい空間にしたい」と、自宅の庭でさまざまな植物を育てている。写真のモッコウバラは亡くなった愛犬が眠っている所に植えたもので、3年目にしてようやくたくさんの白い花をつけたという。



## 先生に質問!

**A** 担当する授業で、学生が自分たちで納得できる答えを考える形式のグループワークをすると、私が一方的に教える場合に比べて学習効果がぐんと上がり、時にはとてもいいアイデアが出る場合があります。その講義内容をみんなが使いやすい形にできればと思ったのがきっかけです。時間の関係上、授業で使う機会が少ないのが残念です。学生には人の話をよく聞き、自らもよく話し、中と外との応答を常にできるような人であってほしいと思います。

**Q** なぜ取り組もうと思ったのですか。



パンフレットはモデ研の事務局で入手可能

どう変化していったかが分かるようになっていきます。

**A** 教員が学校の研修会などで使える研修パッケージを2年がかりで開発し、実践しやすいように冊子化したパンフレットを今年1月に発行しました。研修は「喫茶もここ」と「暗闇のちこ」という2バージョンがあります。どちらもレトロな喫茶店に居るような話しやすい雰囲気の中、特定のテーマについて参加者同士が意見を出し合いながら共通解を導き、それを積み上げていくワークショップ型の内容です。他者との対話によって、自身の考えが

**Q** 先生はモデ研のメンバーとしても活動されていますか。

いし ばし ゆ き こ  
**石橋由紀子 准教授**  
発達障害支援実践コース

岡山県出身。平成16(2004)年、兵庫教育大学大学院博士課程を修了。岡山大学教育学部障害児教育講座の技術補佐員、同大学付属養護学校非常勤講師、京都教育大学非常勤講師を経て17(2005)年に兵教大の講師になり、25(2013)年から現職。専門は特別支援教育学で、近年は特別支援教育コーディネーターの養成を中心に研究している。学内の特別支援教育モデル研究開発室(モデ研)のメンバーの一人。授業は「コーディネート概論」(修士課程)、「特別支援教育II(歴史)」(修士課程)などを担当。

## Q&A



# 同窓生からの手紙

三木市出身。昭和61(1986)年、学校教育学部幼児教育コースを卒業後、明石市立高丘中学校を振り出しに中学校国語科教諭として勤務。明石市内の小学校教頭を経て、平成26(2014)年度から初任校で現職。



やまだ さちこ  
**山田祥千子**さん  
明石市立高丘中学校教頭

## 兵教大での経験が今の私の礎に

**あ** れから30年。私は1期生です。何もない山の中に大学が悠々と立っていました。志を同じくした200人が集まっていました。誰もがアクティブでした。学生組織、クラブ活動、学祭等々、出会って数カ月の者が、話し合い、考えをシェアし、知恵を出し合いPDCAを繰り返して、形にしていきました。その達成感・充実感は次のステップへのエネルギーとなりました。このルーティンワークは今も私の中に生きています。また、いろいろな先生方の教官室を訪れ、直接お話を伺う機会もたくさんありました。私の情報収集力とコミュニケーション力はそこで培われました。兵教

大だからこそ得られた経験により、21世紀型学力、キーコンピテンシーの礎が築かれていたと実感しています。現任校では「小中一貫教育」の研究に取り組んでいます。学生時代、幼稚園、小学校、中学校、全ての校種の実習がありました。モデルを目の当たりにしながら過ごしていました。施設分離型で進進しますが、あの時を思い起こしてこの課題に挑戦していると思います。今年も、兵教大から実習生がやって来ます。彼女たちがどんな姿を見せてくれるのか、今からとても楽しみです。なお、本校の情報はHPでご覧いただけます。



「きれいな学校」が本校の伝統の一つです

# LETTERS FROM OB & OG

和歌山県出身。平成26(2014)年、特別支援教育専攻障害科学コースを修了。現任校では、教員の授業力向上に向けた取り組み(授業コンサルテーション)を担当。地域で子育て支援の研修団体を立ち上げ、代表を務める。



はら やすゆき  
**原 康行**さん  
和歌山県立はまゆう支援学校教諭

## 大学院での学びが必ず実践につながる!



→授業ビデオを見ながら指導方法を考えんでいます

**大** 学院では、応用行動分析学に基づく学習心理や支援方法について研究を進めました。その学びを生かし、現任校では先生方を支援する「授業コンサルテーション」の仕事を担当しています。放課後、授業担当者と撮影した授業ビデオを見ながら課題を整理し、より良い指導方法を一緒に考えます。先生方たちのこれまで工夫や努力に共感すること

で、次第に先生方たちは自ら、授業課題について語り始めてくれます。学習理論に基づいた解決案を先生方自身が導き出せるように支援しています。地域では、保育士さんや幼稚園・小学校の先生を対象に、子どもたちの困った行動を支援する研修団体を立ち上げました。連続講座や相談事業に、多くの先生方が参加してくださっています。

大学院での研究が、学校や地域を支える取り組みにつながっていることを実感します。また、僕たちは研究と実践をつなぐという大きな役割も担っていると感じています。

### ▶同窓会・都道府県連携推進本部からのお知らせ

#### 第36回

#### 大学院同窓会総会・研究大会【大阪大会】の開催

大学院同窓会は各都道府県支部の持ち回りとしており、今年は大阪府で開催します。詳細については「Hyokyo-net」をご覧ください。

- ◎開催日 8月6日④・7日⑤
- ◎会場 ホテル アウィーナ大阪(公立学校共済組合大阪宿泊所)(大阪市)
- ◎内容 修了生の教育実践研究活動等に係る表彰、教育実践発表  
講師:福田光完学長、田中亨胤名誉教授、桂吉弥さん(落語家)ほか  
巡検:大阪歴史博物館、適塾、愛珠幼稚園など

# 兵教リポーターの弓道部 訪問記



左から、田原主将、松岡洋さん、東條さん

## VISIT THE JAPANESE ARCHERY CLUB



**Data**  
 活動場所 / 弓道場  
 活動日 / 月、火、木、土  
 部員数 / 19人  
 顧問 / 國岡高宏、  
 深川開計 (神戸市弓道協会)  
 設立年 / 昭和60(1985)年



①リポーターもちょっとだけ体験②右手にはめていけるのは「かけ」。「かけがえのない」の語源になっているのだから③左から、松本麻友さん、東條さん、田原主将、桑木将伍さん、上堀内八雲さん



### 今回のリポーター

星 研介さん  
専門職学位課程  
 小学校教員養成特別コース2年



「授業をより良くするために、教師には基本的なことを見直す姿勢が必要だ。放つ瞬間だけでなく、立ち居振る舞いから心を配るという点で、弓道も変わらない」。部員の多くが教員を目指している。「きつと皆の力になる」。個人的な指導の中にあつた言葉を、田原さんはすぐさま全員で共有した。

代替わりから半年。2人の新人を迎えた部は、秋の大会に向けて練習に励む。「それぞれが納得できる矢を一つでも多く放つことが恩返しになると信じて、練習あるのみです」と田原さん。黙々と自分と戦い続ける部員たちを、「心と技」と書かれた伝統の部旗が見守っていた。

和 気あいあいとした空気が一変した。部員が的に向かうと、凜とした立ち姿を山奥の静寂が包み、道場に布のゆるりと矢をつがえ、放つ。的に当たっても外れても、眉一つ動かさず、ただ繰り返し。

「的に当てるだけの競技ではないんですよ」。19人の部員を束ねる主将・田原充朗さん(3年)が教えてくれた。心を静め、身体と対話して技術を磨く。そうして「真善美の体現」を目指すことが弓道の本質だという。田原さんははにかんで続ける。「そうは言っても、当てたくなるんですよ。焦ると大方外れてしまふ。分かってはいるんですが……」

「良い集団であれ」を目標に掲げる部の結束は固い。部員のほぼ全員が初心者からの入部で、年次にかかわらず日々の練習の中で互いに助言し合い、切磋琢磨する。

東條祐太郎さん(3年)も大学から弓道を始め、昨年、第31回全国教育系大学弓道選手権大会で男子個人戦準優勝に輝いた。東條さんは堂々と語る。「うれしい成績を収められたのは、私一人の努力の成果ではありません。部の全員の力です」

そんな先輩を卒業生も温かく支える。部員の胸には、5月初旬に道場を訪れた現職教員として働くOBの指導が強く残っている。



# きくち こうすけ 菊地康介さん

修士課程  
教育コミュニケーションコース2年

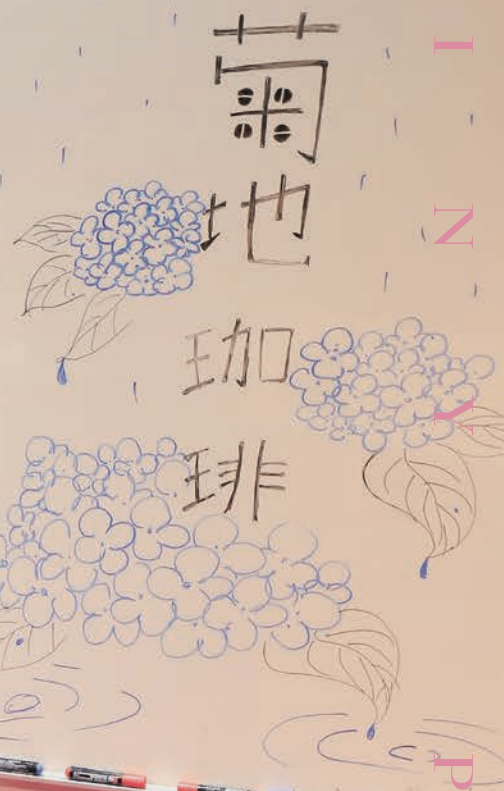
平成5(1993)年、東京生まれ。フリースクール、信州大学教育学部を経て、教育コミュニケーションについて学びを深めたいと27(2015)年4月に兵教大に入学。学業の傍ら大学附属図書館でアルバイトをしており、同館の広報誌「LISTEN」VOL.10にコーヒーにまつわるコラムを寄稿している。



◎課外プロジェクトとは  
学生の自主的な取り組みに対し活動資金を支援する学内制度。平成27(2015)年度は菊地さんの「カケル×プロジェクト」など5件を採択した。

キラリな人

学内での  
新しい出会いや  
つながりを  
楽しんでいきます



**親** から譲ってもらったという年代物のミルをリズムミカルに回して豆をひき、ドリッパーにセットしたらゆっくりと湯を注ぐ。こだわりの道具でコーヒーを淹れる一連の作業は、すっかり手慣れたものだ。

教育コミュニケーションコース2年の菊地康介さんは、昨年度の課外プロジェクトに採択された「カケル×プロジェクト」の発案者として、学内を面白くする活動を展開してきた。ある時はキャンパス内でゲリラ的にコーヒーを配り、またある時は図書館でドリップコーヒーの淹れ方についてのワークショップを開催する。「最初からコーヒーをテーマにしたかったわけではありません」と本人は否定するが、イベント時に提供される彼のコーヒーは評判を呼び、いつしか代名詞的存在に。「学内を歩いていると、『あ、コーヒーの人だ』と言われることもありませう」と笑う。

本×コーヒー、音楽×学生といった具合に、何かと何かを掛け合わせることで面白いものを生み出し、学内を楽しくしようという思いから1人で始めたプロジェクト。「入学した時、あまりにも大学の周りに何もなかったことに驚きました。寮生なので行動範囲も狭いですし、『じゃあ、学内で遊ぼう』と思って」と動機を話す。

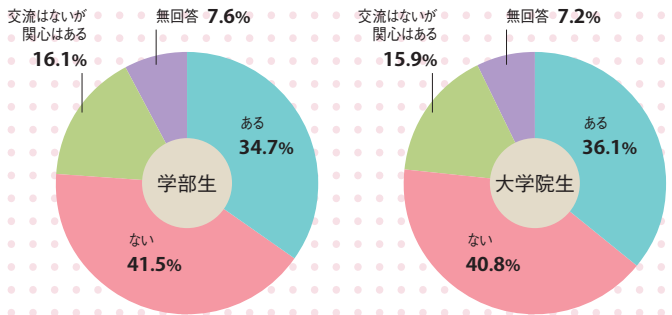
活動するうちに賛同する仲間が増え、時には「一緒にイベントをやらう」と誘われることも。最近では中庭で演奏を披露する学生の姿が見られるなど、当初目指した、学内でのいろんな人がそれぞれの趣味や特技を生かして何かをやっている状況になりつつあるという。これからも、移動式の映画上映会に写真展、草木染め教室と、在学中にやってみたいことはまだまだ尽きない。

10代の大半をフリースクールで過ごしたという自らの経験も踏まえ、大学院ではフリースクールを中心とした研究を行っている。修了後はすぐに教育に携わるのではなく、「農業を中心にシンプルな暮らしを実践したり、海外を回ってニュースなどで気になったことを自分の目で確かめたい」と話す。知的好奇心×経験、さらに大学院での学びをカケルことで、学校の枠にとどまらない教育の現場で活躍したいと夢を描く。

# データで見る兵教生

～第12回(平成26年度)学生生活実態調査報告書から検証～  
日本人学生と留学生との交流

↓ 本学の留学生との交流はありますか？  
(留学生は、日本人学生との交流について回答)



## 留学生との交流で開くグローバル化の扉

小学校における外国語活動の必修化、文部科学省のスーパーグローバルハイスクール事業など、教育現場におけるグローバル化への関心・期待が高まっており、異文化理解への教育は喫緊の課題となっている。教員を目指す本学学生にとって、留学生との交流は異文化に触れることができる身近な機会といえるだろう。

留学生との交流が「ある」と答えた学生は、「ない」と答えた学生をやや下回るものの、「交流はないが関心はある」学生も少なくはないようだ。

留学生をサポートするチューターへの応募や国際交流サークル活動への参加など、留学生との交流を自身のグローバル化への第一歩にしてはどうだろうか。

## HYOKYO'S DATA

たくさんの刺激を受けています

チューターとして留学生と関わる中で、日本とは違った多様な価値観、文化に触れ、たくさんの刺激をもらっています。また、日本への素朴な疑問には良い意味でよく悩まされ、日本をもっと知りたいと思うようにもなりました。先輩チューターの「笑顔と涙は国境を越える」という言葉を胸に、すてきな出会いに感謝しながら、国際交流を続けていきたいです！

やぎみずき  
**八木瑞希**さん  
学校教育学部  
言語系コース4年



異文化理解を深めています

交換留学生として来日する前は「日本人と友達になれるかな」と心配していました。でも、国際交流に熱心な仲間が何人もいて、彼らと外国人の目から見るジャパンなどについて話し合うなど、楽しい1年間を送りました。今は異文化理解を深めて、国際性豊かな人間になれるように頑張っています。一緒に撮影した瑞希さんは、いつも冗談を言い合いながらお互いに成長していく仲間です。

こうよう  
**高揚**さん(中国)  
修士課程  
文化表現系教育コース(国語)2年

この経験は将来に生きるはず

違う国のお友達をつくりたい!という気持ちで、クイちゃんのチューターを始めました。一緒にレポートを書いたり京都に遊びに行ったりと楽しい時間を過ごし、たくさん話すことで、日本語や日本の文化・生活について深く考え、勉強するようにもなりました。また、留学生の友達も多くでき、この経験は教員になった際に必ず生きてくると思います。

たに もと たまき  
**谷本珠希**さん  
専門職学位課程  
小学校教員養成特別コース2年



出合いを大切にしたいです

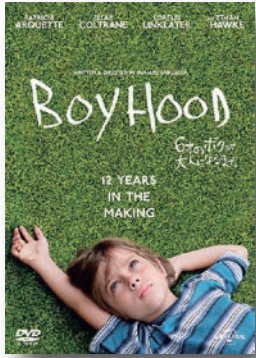
3年間日本語を勉強し、憧れだった日本に留学するチャンスに恵まれました。最初は言語や新しい環境になじめず、心細いと感じました。しかし、このままではだめだと思い切って話しかけたりするうちに日本人の友達がたくさんでき、今は帰りたくないくらい楽しんでます。帰国までのわずかな時間、一期一会で一つ一つの出会いを大切にしていきたいです。

グエン ウェン クイ  
**NGUYEN UYEN QUI**さん  
(ベトナム)  
特別聴講学生



## ワタシのイチオシ

心に残る映画、つい口ずさむ音楽、  
行きつけのスポットや思い出の一冊。  
みんなにも薦めたい私のお気に入りを紹介。



「6才のボクが、大人になるまで。」  
DVD ¥1,429(税抜)  
※平成28(2016)年6月現在  
発売元/NBCユニバーサル・エンターテイメント



もり たくろう  
**森田琢朗**さん  
学校教育学部  
社会系コース4年

## MOVIE

**6**歳の少年とその家族の12年にわたる軌跡をつづった作品。この映画の驚くべきことは、少年とその家族を同じ俳優が12年間演じたことにあります。米国の一家庭に生まれた6歳の少年は、変わりゆく家庭環境の中で成長していきます。両親の離婚、母子家庭での暮らし、再婚DV…。現実に存在したとしても何ら違和感のない家族の軌跡はリアルな社会を映し出しています。大人へと成長していく少年の12年間は大切な記憶であり、この映画でしか味わえないドラマがあります。

## 12年間の家族の軌跡

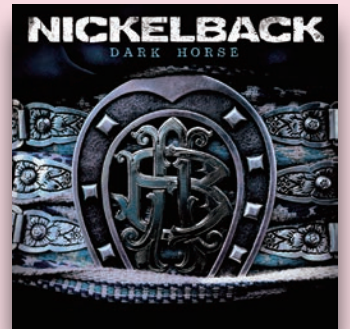
## これぞロック!

**私**が紹介したいのはNICKELBACKというカナダのバンドの曲「Burn It To The Ground」です。このバンドのロックは何度聞いても飽きないかつこい曲ばかりです。この曲の歌詞「We've got no fear, no doubt, all in balls out (怖くなんかない、嘘じゃない、何だってできるさ)」というフレーズは最高にロックでかっこいい。歌詞が分からなくてもサウンドがノリノリで、聴いているとつい元気になってしまいますよ! ぜひ聴いてみてください!

## MUSIC



こほり みらい  
**小堀未来**さん  
学校教育学部  
言語系コース4年



NICKELBACK  
「DARK HORSE」  
発売元/ワーナーミュージック・ジャパン



浄土寺浄土堂  
小野市浄谷町2094



やました えり  
**山下依里**さん  
専門職学位課程  
生徒指導実践開発コース2年

## SPOT

**浄**土寺の拝観に最もふさわしい時間は夕方です。日が傾く時間になると西日が差し込み、天竺様と呼ばれるむぎ出しの梁が赤々と照らし出されます。その光が阿弥陀三尊像から後光が差しているかのように見え、神々しい空間が作り出されます。しかし、浄土寺の一番の良さは、寺がたたずむ地域全体の雰囲気です。参道や石段には地域の方によって色とりどりの花が植えられ、周囲は穏やかな時間が流れています。地域から愛され、親しまれてきた浄土寺、そして周辺の優しく穏やかな田園風景は、どこか懐かしい気がします。

## 地域から愛される寺

## プレゼンの秘けつが知りたいなら

**大**学では、授業やゼミの中でプレゼンをする機会が多くあります。プレゼンと聞くと、やり方が分からない、難しいそうというイメージを持つ人が多いのではないでしょうか。スティーブ・ジョブズはプレゼンの天才だといわれていますが、綿密な準備や工夫を行っています。そのうちのいくつかを紹介すると、「綿密な計画を立てること」「70字以内でまとめること」「情熱を持つこと」などです。これら以外にもある数多くの秘けつを知りたい方は、ぜひ本書を手にとってみてください。

## BOOK



まつ むら よし あき  
**松村宣彰**さん  
専門職学位課程  
授業実践開発コース1年



カーマイン・ガロ  
「スティーブ・ジョブズ 驚異のプレゼン」  
日経BP社

## URESHINO BULLETIN BOARD

### 公開講座の受講生

教員養成大学の特色を生かしたラインアップで、皆さんの学習意欲に応えます。

↓ 絵画制作

#### 絵画制作

絵画の制作を通して、表現・創作の楽しさを味わうとともに、材料や技法についての知識を高めます。

◎ 9月10日④、11日④、24日④、25日④ 10:00～16:00(全4回) 所 加東キャンパス 対 一般市民  
定 20人 料 ¥ 8,800円 〆 8月22日④まで(先着)  
※受講申込者が5人以下の場合は開講しません

#### 身につける小さなアートづくり

芸術性あふれる金属製の小さなオブジェやアクセサリを制作し、アートを身近なものとして体験します。

◎ 10月2日④、9日④ 13:00～15:30(全2回) 所 加東キャンパス 対 一般市民(中学生以下は保護者同伴)  
定 15人 料 ¥ 5,150円 〆 9月12日④まで(先着)

☎ 社会連携センター ☎ 0795・44・2409 ☎ 0795・44・2320



### 理科&科学の地域でのサイエンス祭

学校の理科の授業ではじっくりと触れることのできないような実験機器を用意し、科学への興味関心を育みます。夏休みの課題サポートコーナーも。



◎ 7月28日④～31日④ 13:00～16:00

所 小野市うるおい交流館エクラ・ハートフルサロン  
※危険な機器があるため、小学3年生以下は保護者同伴で参加してください。参加に係る障害保険等の加入は必要に応じて各自をお願いします

☎ 社会連携センター  
☎ 0795・44・2409 ☎ 0795・44・2320

### 公開授業「アフタヌーントークーグローバルに生きるー」

グローバル化推進教育リーダーコースの授業を一部公開します。

◎ 13:30～15:00(受付13:00～)

所 神戸ハーバーランドキャンパス・兵教ホール 料 無料



#### 授業科目

【英語を活用した論理的思考】

「サイエンス英語って?」

6月18日④

吉田文人さん(東京大学総合文化研究科広域システム科学系准教授)

「原因を推論する」

7月3日④

久米郁夫さん(早稲田大学政治経済学部国際政治経済学科教授)

「都市の形にみるグローバル化」

7月17日④

金澤成保さん(大阪産業大学学長)

授業科目

【国際教育協力】

「スリランカでの教育支援」

6月25日④

秋沢淳子さん(TBSテレビアナウンサー)

授業科目

【グローバルイシュー論】

「核廃絶について」

平成29年1月9日④

秋葉忠利さん(元広島市長、数学者)

☎ 本学ホームページ(<http://www.hyogo-u.ac.jp/>) トップ「イベント情報」をご覧ください

☎ 神戸ハーバーランドキャンパス ☎ 078・361・5023

### 教材文化資料館 平成28年度前期展 「やっぱり大事!?ノート指導」

ノート指導の重要性から実践例までを分かりやすく展示し、ノート指導に力を注いでいる教育現場も紹介しています。さまざまなノートや文具の体験コーナーも。



◎ 8月31日④まで 8:30～22:00(土曜・日曜・祝日 10:00～17:00)

所 教材文化資料館(附属図書館内)

◎ 8月10日④～15日④、20日④

※臨時休館する場合があるので、附属図書館のホームページなどで確認してください

☎ 教材文化資料館 ☎ 0795・44・2362

### 教材文化資料館シンポジウム 「『道徳』の行く先～『特別の教科 道徳(道徳科)』へ向けて～」

2月11日 教育子午線ホール

教材文化資料館「フォーカス!『道徳』展(平成28年2月末終了)」の特別イベントとして開催。道徳の教科化に伴う教科書や評価に関する基調講演と、教科化が及ぼす影響や対策についてのパネルディスカッションに、県内外から参加した150人が熱心に耳を傾けました。



### ボランティアステーション・ネットワーク交流会

2月19日 総合研究棟大会議室

学生たちが1年間のボランティア活動を振り返り、その体験から得た学びを発表。ボランティアステーション学生スタッフを中心となって企画・運営したもので、学生ボランティア派遣先の45団体・58人のほか、本学からは学生41人、教職員12人、総勢111人が参加し、経験を共有しました。



### 第37回教育実践学フォーラム 「高度情報化社会の子どもたち」

2月27日 大阪大学中・島センター

連合学校教育学研究所が「高度情報化社会の子どもたち」をメインテーマに開催。国立病院機構久里浜医療センターの三原聡子主任臨床心理士が「子どもたちのネット依存の実態とその対応」について講演し、質疑応答も活発に行われました。





現場の課題にお答えします!

美術教育に関する国際的な賞を連続受賞した福本副学長を表彰

福本謹一理事・副学長は、一昨年、国際美術教育学会のエル・バシオーニ賞(功労賞)を受賞(日本人初)し、今年3月には米国美術教育協会のジークフェルド国際賞を受賞(日本人研究者としては2人目)した。この功績は兵教大にも大きな名誉であることから、福田光完学長から表彰状の授与と記念品の贈呈が行われた。



加治佐前学長、草野教授が兵庫県功労者表彰を受賞

5月、加治佐哲也前学長、草野次郎教授(芸術系コース)が平成28(2016)年の兵庫県功労者表彰(教育功労)を受けた。加治佐前学長は「兵教大と県の長年の連携が評価されての受賞だと思えます。今後も、県との関係がより充実することを願っています」、草野教授は「30数年前に着任以来、兵教大の学生から多くを学ばせていただきました。感謝です!とそれぞれ喜びを語った。



兵庫県立美術館とのキャンパスパートナー協定を締結

兵教大と兵庫県立美術館(養豊館長)は、教員養成教育の充実と芸術文化の振興のため、キャンパスパートナー協定を締結した。同協定により、兵教大の学生・教職員は学生証等の提示で、同館の県美プレミアム展(常設展)の無料観覧や特別展観覧料の割引サービスが受けられることとなった。



はつ だ たかし  
**初田 隆**

小学校教員養成特別コース教授



絵の描けない児童の指導はどうしたらいいですか。

しばしば話題となるテーマですが、「絵の描けない児童」とは、随分失礼な言い方だと思いませんか。絵が描けないという思い込みと、目標とする絵について、考え直してみてもいいかがでしょうか。

図1は小学6年生の「組体操」を描いたイラストです。どちらかというとい印象を受けますが、どこを褒めたいかと思えますか。肩車されている人物の足に注目ですね。図2と比べると分かりやすいと思えますが、膝の曲がり具合と重なり表現の工夫が見られます。これはかなり高度な表現といえます。

では、図3はどうでしょう。「大玉ころがし」を描いたイラストですが、棒人間でお茶を濁すなど、描画への自信の無さが感じられます。しかし、大玉に注目してみると、大玉の重なりによって遠近感が表現されていることが分かります。視点を変えて見てみると、絵の印象が変わってきますね。こういった点を認め、励ますことで、子どもに自信を与えられるかもしれません。

ほとんどの子ども作品は、その子ならではのこだわりや工夫が秘められているものです。みんな同じように写實的に描かせるというのではなく、一人一人の

子どもの発達段階や個性に着目し、認め励まし、良さを引き出すといった教員(親)の姿勢が求められると思います。

ただし、どうしても絵が苦手という子ども(大人も)もいます。見えるままそっくりに描くということを目標とする限り、限界があるのも事実です。しかし写実画だけが美術ではありません。抽象的な表現や自分なりの表現方法で自由に描くこと、描くのは苦手でも美術鑑賞を楽しむことも感性や想像力を育む上ではとても重要です。むしろそのことが、図工・美術の本当の目標なのではないでしょうか。

キャンパストピックス

QUESTION & ANSWER

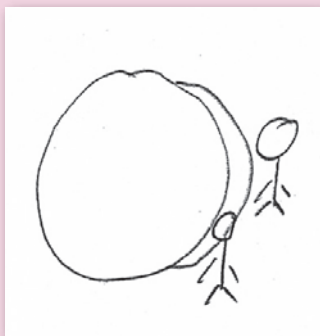


図3 大玉ころがし・小6

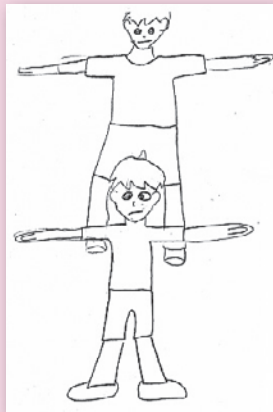


図2 組体操・小6



図1 組体操・小6

## 兵庫教育大学からのお知らせ

㊤=申し込み先 ㊦=問い合わせ先

### 平成29年度学生募集 学校教育研究科(修士課程・専門職学位課程)

29(2017)年度の入学定員を8月選抜、11月選抜、3月選抜の3回に分けて募集します。

修士課程 ▶ 募集人員200人

◆人間発達教育専攻	開講 クラス	8月選抜	11月選抜	3月選抜
教育コミュニケーションコース	昼間 …… 夜間	7人	3人	若干人
幼年教育・発達支援コース	昼間 …… 夜間	7人	3人	若干人
学校心理・学校健康教育・発達支援コース	昼間 …… 夜間	10人	10人	若干人
臨床心理学コース	昼間 …… 夜間	20人	10人 …… 10人	若干人
◆特別支援教育専攻				
障害科学コース		15人	5人	若干人
発達障害支援実践コース		8人	2人	若干人
◆教科教育実践開発専攻				
言語系教育コース	昼間 …… 夜間	14人	6人	若干人
社会系教育コース	昼間 …… 夜間	12人	5人	若干人
理数系教育コース	昼間 …… 夜間	12人	6人	若干人
芸術系教育コース	昼間 …… 夜間	10人	5人	若干人
生活・健康・情報系教育コース	昼間 …… 夜間	14人	6人	若干人

専門職学位課程(教職大学院) ▶ 募集人員100人

◆教育実践高度化専攻	開講 クラス	8月選抜	11月選抜	3月選抜
学校経営コース	昼間 …… 夜間	10人	5人	若干人
授業実践開発コース	昼間 …… 夜間	20人	10人	若干人
生徒指導実践開発コース	昼間 …… 夜間	10人	5人	若干人
小学校教員養成特別コース		25人	5人	若干人
教育政策リーダーコース		5人	若干人	若干人
グローバル化推進教育リーダーコース		5人	若干人	若干人

### 8月選抜

- ◎出願期間 7月14日㊤～22日㊤(必着)
- ◎試験日 【修士課程・専門職学位課程(教育政策リーダーコース、グローバル化推進教育リーダーコースを除く)】…8月20日㊤【教育政策リーダーコース/グローバル化推進教育リーダーコース】…8月21日㊤
- ◎合格者の発表 9月9日㊤10:00

### 11月選抜

- ◎出願期間 10月13日㊤～21日㊤(必着)
- ◎試験日 【修士課程・専門職学位課程(教育政策リーダーコース、グローバル化推進教育リーダーコースを除く)】…11月19日㊤【教育政策リーダーコース/グローバル化推進教育リーダーコース】…11月20日㊤
- ◎合格者の発表 12月2日㊤10:00

### 3月選抜

- ◎出願期間 29年2月2日㊤～10日㊤(必着)
- ◎試験日 【修士課程・専門職学位課程(教育政策リーダーコース、グローバル化推進教育リーダーコースを除く)】…29年3月4日㊤【教育政策リーダーコース/グローバル化推進教育リーダーコース】…29年3月5日㊤
- ◎合格者の発表 29年3月16日㊤10:00
- ※1 昼間クラスと夜間クラスのあるコースは昼夜開講制です。昼間クラスは加東キャンパス(加東市下久米)で、夜間クラスは主に神戸ハーバーランドキャンパス(神戸市中央区)で開講します
- ※2 修士課程・専門職学位課程(教育政策リーダーコース、グローバル化推進教育リーダーコースを除く)の試験は加東キャンパスで実施し、教育政策リーダーコースおよびグローバル化推進教育リーダーコースの試験は神戸ハーバーランドキャンパスで実施します

㊤入試課 ㊦0795-44-2067

### 大学院学校教育研究科説明会

大学院学校教育研究科(修士課程、専門職学位課程)の教育課程や専攻・コースの概要などについて説明します。個別相談や修了生・在学生の体験談を紹介する時間も設けます。

◎開催日 ※いずれも13:30から(9月16日㊤のみ19:00から)

### 加東キャンパス

10月1日㊤ ※午前中に施設見学(希望

者のみ)を実施

- 神戸ハーバーランドキャンパス(神戸市中央区)  
7月9日㊤、9月10日㊤、16日㊤、10月8日㊤、  
12月17日㊤、29年1月21日㊤、28日㊤
- 梅田スカイビル(大阪市北区)  
6月25日㊤
- AP品川アネックス(東京都港区)  
9月17日㊤
- 福岡朝日ビル(福岡市博多区)  
9月24日㊤
- ㊤㊦企画課  
㊦0795-44-2359 ㊦0795-44-2011  
㊤ office-kaikaku-t@hyogo-u.ac.jp



### 大学院入学相談室

大学院学校教育研究科(修士課程、専門職学位課程)への入学希望者を対象に、電話、ファクス、メールで相談を受け付けます。

※平日のみ

㊤㊦企画課

㊦0795-44-2359 ㊦0795-44-2011  
㊤ office-kaikaku-t@hyogo-u.ac.jp

### オープンキャンパス2016

高校生、保護者、高校の教諭、受験を検討している方などを対象に開催します。

◎日時 7月17日㊤ 9:30～15:30  
(受付9:00～15:00)

◎場所 加東キャンパス

※詳細は本学ホームページをご確認ください

㊤入試課

㊦0795-44-2067 ㊦0795-44-2069  
㊤ office-nyushi-t@hyogo-u.ac.jp

### ▶▶編集後記

★今号の「教育最前線」では、教職大学院に新設された2つのコースを紹介しました。社会の変化やニーズに対応するための本学の取り組みの、まさしく「最前線」です。同時に「現場の課題にお答えします!」も大きな示唆を与えてくれます。ありとあらゆる課題に応えることのできる本学の姿を今号でも見せることができたのではないかと思います。(は)

★今号から「教育子午線」の編集に加わりました。学生リポーターによるクラブ紹介のコーナーも同じくスタート。第1回は弓道部です。静かで美しい所作に垣間見える情熱と魅力を感じていただけたらうれしいです。(な)

※バックナンバーは兵庫教育大学ホームページをご覧ください

### ◎あなたの声を聞かせてください

「教育子午線」では、読者の皆さまの声を生かした誌面づくりを目指しています。はがきかメールでご意見、ご感想を寄せていただいた方にオリジナルのボールペンまたは付箋紙を進呈します。

【あて先】

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1  
兵庫教育大学大学広報室

㊦0795-44-2431 ㊦0795-44-2009

㊤ office-koho@hyogo-u.ac.jp



兵庫教育大学モバイルサイト



スマートフォン



携帯電話